

研 究 分 野	資源調査	部 名	漁場環境部
研 究 課 題 名	日本周辺国際魚類資源調査		
予 算 区 分	独法委託		
試験研究実施年度・研究期間	H19～H23		
担 当	篠原 由香、佐藤 晋一、斉藤 純子		
協 力 ・ 分 担 関 係	(独) 遠洋水産研究所		

〈目的〉

国連海洋法条約に基づき、公海を回遊しているマグロ類及びサメ類の科学的データを完備するための調査を行う。

〈試験研究方法〉

調査期間：周年

調査項目：漁獲月日、漁法、銘柄、体長、体重

市場調査（マグロ類）：岩崎村漁業協同組合、深浦漁業協同組合、三厩村漁業協同組合、大間漁業協同組合、尻労漁業協同組合、六ヶ所村海水漁業協同組合、八戸みなと漁業協同組合、(株)八戸魚市場

市場調査（サメ類）：八戸みなと漁業協同組合、(株)八戸魚市場

調査方法：マグロ類は1尾ごとのデータを水揚げ伝票から収集し、調査の手引きに基づき(株)日本エヌ・ユー・エスへ報告する。

〈結果の概要・要約〉

（クロマグロ）平成19年度の調査対象7地区のクロマグロの漁獲量は794トンで、前年（574トン）の138%であり、海域別では日本海332トン（前年198トン）、津軽海峡では427トン（前年321トン）、太平洋35トン（前年56トン）であった。

定置網の漁獲量は、日本海側では7月、太平洋側では5月にピークがあった。これは毎年ほぼ同じ傾向である。釣りや延縄漁業は、例年より約1ヶ月遅い10～11月にピークがあった。

平均体重は津軽海峡の釣りでは大間で143.0kg（前年115.6kg）、三厩で62.0kg（前年56.2kg）、日本海側の定置網では深浦で14.4kg（前年10.6kg）、岩崎で13.3kg（前年17.0kg）であった。

（サメ類）漁獲量は511トン（前年206トン）であり、その殆どが底曳網で漁獲され、97%はその他に分類されるアブラツノザメであった。

〈主要成果の具体的なデータ〉

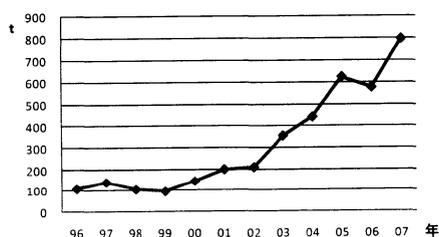


図1 クロマグロ漁獲量経年変化

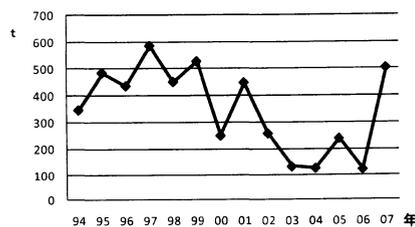


図2 サメ類漁獲量経年変化

表1-1 地先別、月別クロマグロ漁獲重量:kg(2007)

月	単位:Kg							計
	岩崎	深浦	三厩	大間	尻労	六ヶ所	八戸	
1月	0	395	1,086	346	7,046	105	0	8,978
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	0	0	52	0	0	52
5月	2,788	1,979	0	0	8,716	88	103	13,674
6月	54,562	17,260	25	0	7,110	1,009	243	80,208
7月	123,050	110,465	6,697	12,198	4,985	721	104	258,219
8月	502	3,069	18,232	50,069	436	263	24	72,595
9月	934	270	24,680	48,099	99	38	58	74,178
10月	3,837	4,469	33,257	71,640	286	0	109	113,597
11月	5,032	2,782	23,320	67,995	558	49	169	99,903
12月	0	230	12,947	57,180	2,420	0	0	72,777
計	190,705	140,919	120,242	307,526	31,707	2,273	809	794,180

表1-2 地先別、月別クロマグロ漁獲尾数:尾(2007)

月	単位:尾							計
	岩崎	深浦	三厩	大間	尻労	六ヶ所	八戸	
1月	0	32	46	2	399	2	0	481
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	0	0	2	0	0	2
5月	331	372	0	0	340	6	6	1,055
6月	3,347	1,074	1	0	590	120	39	5,171
7月	9,467	7,131	129	99	404	96	9	17,335
8月	45	230	307	414	26	20	5	1,047
9月	42	16	460	322	2	6	10	858
10月	462	534	492	556	31	0	18	2,093
11月	607	347	322	468	67	7	20	1,838
12月	0	19	182	591	109	0	0	901
計	14,301	9,755	1,939	2,452	1,970	257	107	30,781

表1-3 漁法別、月別クロマグロ漁獲重量(2007)

月	単位:Kg					計
	釣り	定置	延縄	その他		
1月	1,086	7,546	346	0	0	8,978
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
4月	0	52	0	0	52	52
5月	0	13,639	0	35	13,674	13,674
6月	25	80,070	0	113	80,208	80,208
7月	10,155	238,873	9,147	45	258,220	258,220
8月	49,196	3,766	19,632	0	72,594	72,594
9月	58,296	447	15,435	0	74,178	74,178
10月	90,251	412	22,934	0	113,597	113,597
11月	71,810	614	27,310	169	99,903	99,903
12月	60,297	2,432	10,049	0	72,777	72,777
計	341,116	347,851	104,853	362	794,181	794,181

表1-4 漁法別、月別クロマグロ漁獲尾数(2007)

月	単位:尾					計
	釣り	定置	延縄	その他		
1月	46	433	2	0	0	481
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
4月	0	2	0	0	0	2
5月	0	1,053	0	2	1,055	1,055
6月	1	5,161	0	9	5,171	5,171
7月	173	17,081	78	3	17,335	17,335
8月	573	303	171	0	1,047	1,047
9月	678	31	149	0	858	858
10月	1,396	50	647	0	2,093	2,093
11月	983	75	760	20	1,838	1,838
12月	693	110	98	0	901	901
計	4,543	24,299	1,905	34	30,781	30,781

## 〈今後の問題点〉

クロマグロの太平洋の魚体測定データがなく、正確な年齢組成把握のためにデータ収集を検討する必要がある。

## 〈次年度の具体的計画〉

調査の手引きに基づき、平成19年度と同様の調査を行う。

## 〈結果の発表・活用状況等〉

平成19年度日本周辺国際魚類資源調査委託事業報告会において報告。